

経営道フォーラム

第71期 2022.5～2022.11 プログラム



経営理念

世界から尊敬される日本発地球企業を創ることができる
次世代経営リーダーを育成する

1. 世界に通じる普遍的経営哲学を学ぶ場を提供する
2. 未来をつくり、対境[※]を豊かにする心を持った経営リーダーを育成する
3. 生涯学びあい、磨きあい、道を究める同志ネットワークを支援する

※対境とは：山城章が提唱した自然環境をも含めたマルチステイクホルダーを指す
実践経営学の「10の経営原理」で説かれている企業の「社会性、公共性、公益性」の原理

山城経営研究所

実践経営学の思想・哲学を身につけ、 経営道を実践するプロフェッショナル経営リーダーを育成します

これからの時代は前例踏襲ではない自らの経営(価値)判断が、経営者の能力として求められます。経営道フォーラムでは、経営とマネジメントに関する本質(原理・原則)を実践的に研究し、テーマ毎に編成された異業種混成チームで知的交流と切磋琢磨から、柔軟な対応性と自身の価値観(座標軸)確立の契機を提供します。

フォーラムの特徴

1 未来をつくり、対境を豊かにする心を育成します

対境(実践経営学の「10の経営原理」で説かれている企業の「社会性、公共性、公益性」の原理)を深く理解し、個人と企業と社会が果たすべき役割を実践的に研究します。

2 社会から求められる魅力ある企業になるための経営原理を習得します

実践経営学の「KAE原理」「ABCD原理」「10の経営原理」を学び、既存の経営を見直し、有効な改善・革新方法を考え出します。

3 知識のみならず、知性と知恵を増幅させる自律的・自主的研究を行います

自律的・主体的に研究活動に取り組むことで、当事者意識を醸成します。価値観の多様性を学ぶとともに、自身の価値観(座標軸)を確立します。

4 異質性と多様性を生かした共同研究から創発を生み出し未来型経営を考えます

異なった価値観・見解の知的交流からチーム全体で創発を起こし、物事を本質的・合理的に考える能力や創造性を醸成します。この共同研究を通じて創発組織のマネジメントを実体験します。

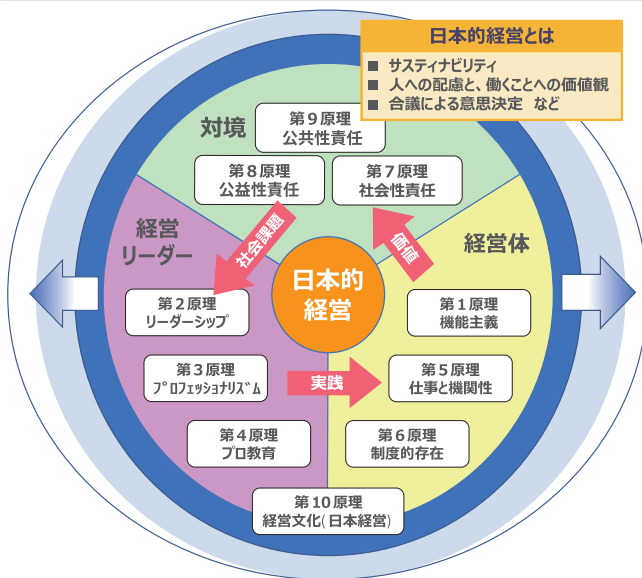
5 生涯学びあえる同志ネットワークが築けます

経営道フォーラム修了後も自己研鑽と相互啓発を行う生涯学習の場やビジネスにおける情報交換の場として「KAE会(会員1,650名)」に参加し、活動できます。

実践経営学の原理

10の経営原理の全体像

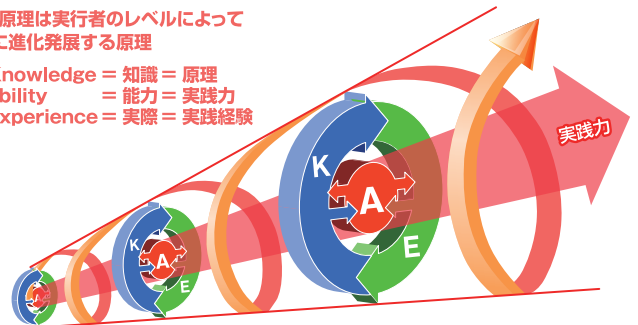
世界をリードする日本発信の経営モデル



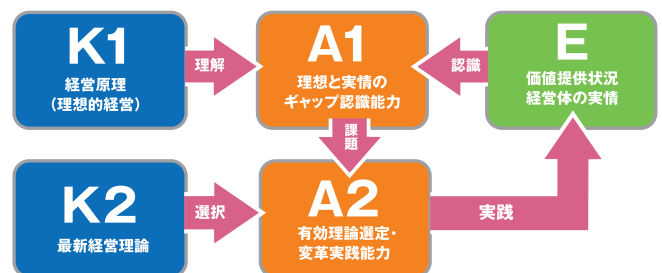
KAE原理

KAE原理は実行者のレベルによって動的に進化発展する原理

K=Knowledge = 知識 = 原理
A=Ability = 能力 = 実践力
E=Experience = 実際 = 実践経験



KAE原理を活用した経営革新プロセス



Copyright© 2022 Yamashiro Management R&D Institute LTD. All rights Reserved.

参加企業実績

IHI / アサヒビール / アダストリア / アドバンテス / アフラック生命保険 / アヲハタ / アンデルセン / 井関農機 / 栄光 / エクサ / エスアイエナジー / NTTコムウェア / NTTデータ / NTTドコモ / NTT都市開発 / 荏原製作所 / オートバックスセブン / オリックス / オリックス銀行 / ガイアート / カゴメ / ガートナージャパン / 亀田製菓 / カルピス / カンロ / キヤノン / キューピー / 協和キリン / 杏林製薬 / 熊谷組 / KDDI / コベルコシステム / JSOL / JBCC / シスコシステムズ / 鈴与商事 / ジャパンエナジー / ジャムコ / 昭和産業 / 昭和女子大学 / 昭和電線ケーブルシステム / 住友生命保険 / 積水ハウス / 全国共済農業協同組合連合会 / ソニー / 損害保険ジャパン / 日本興亜 / 高砂熱学工業 / 中部電力 / TDK / 鉄建建設 / デンソーテクノ / 電力中央研究所 / 東海東京フィナンシャル・ホールディングス / 東急コミュニティー / 東急不動産 / 東急リパブル / 東京ガス / 東京急行電鉄 / 東京電力 / 東北電力 / 東洋製罐 / トピー工業 / 西日本旅客鉄道 / 日清オイルグループ / 日清フーズ / ニチパン / ニチレイ / 日本アイ・ピー・エム / 日本貨物鉄道 / 日本製鉄 / 日本ゼオン / 日本マイクロソフト / 農林中央金庫 / ハウス食品 / パイオニア / パローホールディングス / 東日本旅客鉄道 / はごろもフーズ / 日立システムズ / 日立製作所 / 日立ソリューションズ / 日立ハイテクノロジー / 日立ビルシステム / ピーシーデポコーポレーション / ファンケル / 富士製薬工業 / 富士ゼロックス / 富士通 / 富士通エフサス / 富士通ネットワークソリューションズ / 藤田観光 / 北越コーポレーション / マクセル / 三井住友カード / 三井住友銀行 / 三井住友信託銀行 / 三井不動産 / 三菱HCキャピタル / 明治 / 森永乳業 / 山崎製パン / ヤマト運輸 / ユアテック / 吉野家 / リソナグループ / 良品計画 / レンゴー など多数 (五十音順・敬称略)

第71期 経営道フォーラムプログラム

講師陣



橋本孝之



堀越勝



田中栄一



今井正彦

実践経営の原理を学ぶ

I 実践経営学の原理と実践を学ぶ取る

プロフェッショナル経営リーダーとしての基本を確立

5月11日(水)
フォーラム
13:00-17:00

■ 学ぶ原理
第1～第3原理

1 開講式

経営道フォーラム受講にあたって
山城経営研究所
代表取締役社長 橋本 孝之

2 オリエンテーション

フォーラムの特徴と学び方、
異業種チーム活動と研修プロセス
山城経営研究所
取締役主幹研究員 堀越 勝

実践経営の原理を学ぶ

5月20日(金)
フォーラム
9:30-16:00

■ 学ぶ原理
第1～第10原理

3 10の経営原理を学び、経営の定石を確立する

理想的な経営の状態と全体像のとらえ方を学びます
山城経営研究所
顧問 今井 正彦

フォーラム研究テーマの基本を学ぶ

4 パーパスを軸としたイノベーションと
革新型リーダー
パーパスやビジョンをいかしたイノベーションと、それを牽引する革新型リーダーについて学びます
コーディネーター 安田女子大学 ビジネス心理学科
教授 竹内雄司氏

実践経営の原理を学ぶ

5月26日(木)
フォーラム
9:00-19:00

■ 学ぶ原理
KAE原理、ABCD原理
第1～第10原理

5 KAE原理とABCD原理を学び 実践経営の基本を確立する

経営革新におけるKAE原理とABCD原理を理解し、
経営課題への活用の仕方を学びます
山城経営研究所
取締役主幹研究員 堀越 勝

フォーラム研究テーマの基本を学ぶ

6 ① 価値創造の事業・経営
対境を持つ潜在ニーズを見極め、新たなビジネスの創造につなげるために取り組むべきことを学びます
② 業績向上に資する組織力・チーム力の創出
組織の生産性を高めるためのチームビルディングと
チームマネジメントの重要性について学びます
コーディネーター 早稲田大学商学学術院
教授 大月 博司氏

フォーラム研究テーマの基本を学ぶ

7 ① イノベティブ組織をつくる
創造性を発揮し、イノベーションを創出するための考え方
とリーダーシップ、組織のあり方と企業文化について学び
ます
② 「再創造のための顧客インサイト」
既存の枠組みから抜け出し独創的な製品やサービスの創造
を可能にするインサイトの重要性と活用について学びます
コーディネーター
株式会社マーケティングプロモーションセンター
代表取締役 岡本 正耿氏

6月2日(木)
フォーラム
10:00-19:00

■ 学ぶ原理
KAE原理、ABCD原理
第1～第10原理

次代を担う経営者としていかして欲しいこと

8 私の社会人人生を振り返って
社会環境の変化に合わせた経営に、実践経営学がどのようにいかせるか学びます
山城経営研究所
代表取締役社長 橋本 孝之

フォーラム研究テーマの基本を学ぶ

9 ① CS(顧客満足)経営からCL(顧客信頼)経営への変革
CS経営の限界と、CL経営経営がもたらすメリットについて学びます
② 変化対応力を高め企業革新を常態化する経営へ
イノベーター型人材を生み出し続けるための企業DNA(文化)の重要性
について学びます
コーディネーター 株式会社CES
代表取締役 瀬本 博一氏

実践経営の原理を学ぶ

10 プロフェッショナルの能力開発とKAE原理と
ABCD原理の実践
最短・最年少でチャンピオンになり、最短でチャンピオンを育成した講師の
経験を通じ、KAE原理とABCD原理の有効性と、自身の課題への活用について
学びます
山城経営研究所
主任研究員 田中 栄一

II 経営にいかすアートとサイエンス

これからのビジョン、イノベーションとプロフェッショナル経営リーダー

6月 9日(木)
6月10日(金)
合宿研究会

■ 学ぶ原理
第1～第10原理

異業種チーム編成とチームビルディング

11 BM気質モデルと城郭石垣モデル
人材の強みと持ち味を発揮させるためのチームビルディングについて学びます
岡崎人材開発研究所
所長 岡崎 邦明氏

事業環境分析と研究課題設定

チームメンバー各社の経営課題を抽出し研究課題を設定します
12 研究テーマ・研究計画・チーム役割づくり
13 研究テーマ相互発表&アドバイス
コーディネーター 早稲田大学商学学術院
教授 大月 博司氏
株式会社マーケティングプロモーションセンター
代表取締役 岡本 正耿氏
株式会社CES
代表取締役 瀬本 博一氏
安田女子大学 ビジネス心理学科
教授 竹内 雄司氏

6月21日(火)
シンポジウム
13:00-18:00

■ 学ぶ原理
第1～第10原理

第70期経営道フォーラム 研究・提言発表

14 新たなる経営、新たなる道への提言
第70期生の研究・提言発表から、チーム研究の視点を学びます

第70期経営道フォーラム研究生

7月7日(木)
フォーラム
10:00-18:30

■ 学ぶ原理
第1～第3・第7～第10原理

プロフェッショナル経営リーダーと グローバル人材

15 グローバルになる7つのステップ
～世界目線と“統合知”を求めて～
世界目線を身に着け、グローバルで通用する実践力の基礎を獲得する
一般社団法人グローバル教育研究所
代表 渥美 育子氏



大月博司氏 岡本正耿氏 瀬本博一氏 竹内雄司氏 菊澤研宗氏 岡崎邦明氏 山口聡氏 川本洋祐氏 高津敏明氏 渥美育子氏

実践経営の原理を活用する

III 実践経営リーダーの座標軸とリーダーシップ

プロフェッショナル経営リーダーとしての経営道の実践

7月20日(水)
フォーラム
9:00-18:30

■学ぶ原理
第1~第3・
第7~第10原理

経営リーダーに求められる美意識と実践理性を学ぶ

16 「リーダーの「不条理」とその回避、美意識を鍛える」
～経済合理主義vs人間主義～

組織が合理的に失敗する不条理の克服と企業経営における対境への配慮の必要性、リーダーの決断について学びます

慶應義塾大学 商学部・大学院商学研究科
教授 菊澤 研宗氏

異業種チーム研究の推進

17 チーム研究深堀と仮説検証

8月合宿研究会に向けて、チーム研究全体の整理と仮説検証について大枠をまとめます

実践成果フォローアップ・ワークショップ

18 第69期研究生と相互発表・情報交換

10月14日(金)
10月15日(土)
合宿研究会

■学ぶ原理
第1~第10原理

25 プロフェッショナル経営リーダーについて学ぶ
プロフェッショナル経営リーダーの人間力

経営者の視座、求められる能力、そしてリーダーシップと人間力について学びます

山城経営研究所
代表取締役社長 橋本 孝之

26 チーム研究のまとめ

フォーラム・チーム研究のまとめと提言準備

27 チーム研究のまとめ

フォーラム・チーム研究相互発表&アドバイス

コーディネーター 早稲田大学商学学術院
教授 大月 博司氏

株式会社マーケティングプロモーションセンター
代表取締役 岡本 正耿氏

株式会社CES
代表取締役 瀬本 博一氏

安田女子大学 ビジネス心理学科
教授 竹内 雄司氏

7月~8月中
フォーラム
13:00-18:00

8月25日(木)
8月26日(金)
合宿研究会

■学ぶ原理
第1~第10原理

異業種チーム研究の推進

19 チーム研究仮説、分析、考察、中間発表準備

異業種チーム研究 中間発表

20 研究テーマ相互発表&アドバイス

コーディネーター 早稲田大学商学学術院
教授 大月 博司氏

株式会社マーケティングプロモーションセンター
代表取締役 岡本 正耿氏

株式会社CES
代表取締役 瀬本 博一氏

安田女子大学 ビジネス心理学科
教授 竹内 雄司氏

10月20日(木)
フォーラム
10:00-17:30

■学ぶ原理
第1・2・4・5・7~第10原理

28 チーム研究総まとめと提言準備

シンポジウム、研究・提言発表に向けて、チーム研究全体の整理と研究・提言書執筆及び発表についてまとめます

29 私の経営哲学と次世代経営リーダーへの期待

レンゴー株式会社
代表取締役社長兼COO 川本 洋祐氏

11月17日(木)
シンポジウム
13:00-19:00

11月22日(火)
修了式
KAE会発足式
17:00-20:30

30 研究・提言発表

「新たなる経営、新たなる道への提言」

第71期経営道フォーラム研究生

31 自己成長とチーム活動の振り返り

32 第71期経営道フォーラム 修了式

「経営に心と道を」

～生涯教育とKAEネットワーク～

山城経営研究所
代表取締役社長 橋本 孝之

33 KAE会発足式とフォーラム修了祝賀会

34 実践成果フォローアップ
ワークショップ

第73期研究生と相互発表・情報交換

9月14日(水)
フォーラム
10:00-17:30

■学ぶ原理
第1・2・4・5・7~第10原理

21 チーム研究深堀と仮説検証

10月合宿研究会に向けて、チーム研究全体の整理と仮説検証について大枠をまとめます

22 私の経営哲学と次世代経営リーダーへの期待

ニチバン株式会社
代表取締役社長 高津 敏明氏

23 チーム研究総まとめ

10月合宿に向けて、チーム研究全体の整理と研究・提言書執筆及び発表について大枠をまとめます

24 私の経営哲学と次世代経営リーダーへの期待

カゴメ株式会社
代表取締役社長 山口 聡氏

9月21日(水)
公開研究会
10:00-17:30

■学ぶ原理
第1・2・4・5・7~第10原理

経営リーダーの発信力を高める

オプション プレゼンテーション・
プログラム 言響道 [スピーチ道]

自分軸を持って、人を惹きつけ、人を動かせる

経営リーダーコンピテンシーである「ビジョン伝達力」を身につける講座

1回2時間×10回

※経営リーダー力を上げていただくために、経営道フォーラムと「セット」で受講いただきたい講座です。

※2023年から標準プログラムに組み込まれる予定です。

プレゼンベーシックスキル

オンライン(3回)

印象よくわかりやすく伝える
プレゼン力強化

1 7/14[木] Zoom 17:30~
2 7/25[月] Zoom 18:00~
3 8/8[月] Zoom 18:00~

ファシリテーションスキル

オンライン(2回)

会議における
ファシリテーション力、傾聴力、対応力強化

4 8/18[木] Zoom 18:00~
5 8/29[月] Zoom 18:00~

テクニカルプレゼンススキル

オンライン(3回)

相手を掴む
プレゼンテクニック強化

6 9/8[木] Zoom 18:00~
7 9/22[木] Zoom 18:00~
8 10/6[木] Zoom 18:00~

マインドプレゼンススキル

会場【実践】(2回)

価値観を伝える
上級テクニック習得

9 10/24[月] ホテル会場 15:00~
10 11/10[木] ホテル会場 15:00~

経営リーダーには
ビジョン伝達力が必要です!

対象 / リーダー層・エグゼクティブ層

言響道 (プレゼンテーション・スピーチ道)

経営リーダーコンピテンシーである「ビジョン伝達力」を身につけます

自分軸を持って、人を惹きつけ、人を動かせるスピーチ・プレゼンテーション・ファシリテーションスキルを身につけられるよう、当社フォーラム研修プログラムに合わせたオリジナル講座です。フォーラム研修プログラムと合わせて習得することで、より自信をもって提言・実践し、活躍いただけるようプログラムされています。また、当社フォーラム研修の受講者でなくとも言響道のみ受講することも可能です。近年経営リーダーにますます求められている「伝達力・発信力を高めたい!」という方にもおすすめできる講座です。

本講座の特徴

- I 相手に印象よくわかりやすく伝えられるようになり、**プレゼンテーション**を通じた訴求力が向上します。
- II 組織が高い生産性と効率化を図るための**リーダーシップ**、**ファシリテーション**力が向上します。
- III 時間や場面に応じて最適かつ聞き手の心を打つスピーチができるようになります。
- IV ビジョンやメッセージを自身の**信念(言葉)**や**価値観**で伝達できるようになることで、**組織改革**を加速させます。
- V 1on1とグループワークショップを組み合わせ、**プロのアナウンサー**が直接指導します。



講座カリキュラム(学びのステップ)

現役アナウンサーが話し方の本物のスキルを教えます。
協力:株式会社KEE'S

1 2 3

プレゼンベーシック スキル

オンライン

印象よくわかりやすく伝える
プレゼン力強化

- ◆ 話し方概論、スキルチェック
- ◆ 発声・発音・表現力
- ◆ アナウンサー技法のロジカル構成
フレーム
- ◆ 緊張コントロール

4 5

ファシリテーション スキル

オンライン

会議における
ファシリテーション力、傾聴力、
対応力強化

- ◆ 双方向に伝えるスキル
- ◆ 理論的伝達技術
- ◆ 傾聴テクニック、対話テクニック
- ◆ オンラインファシリテーション実践

6 7 8

テクニカルプレゼン スキル

オンライン

相手を掴む
プレゼンテクニック強化

- ◆ ビジネススピーチの作り方、実践、
発表
- ◆ ひきつけるスピーチの秘訣
- ◆ インパクトのある表現法、テクニック

9 10

マインドプレゼン スキル

会場(実践)

価値観を伝える
上級テクニック習得

- ◆ 経験談・価値観で自分を表現する
- ◆ オリジナリティーのあるスピーチスキル
- ◆ 突発的な状況に切り返すつなげる
スピーチ
- ◆ スピーチ実践発表

募集要項

- 定 員 / 1クラス20名前後
- コ ー ス / 1回2時間、10回コース(オンライン8回+会場2回)
- ※一部スキル講座は「単体受講」も可能です。詳細は裏面をご覧ください。
- 会 場 / オンライン(Zoom)、都内ホテルなど
- 受 講 料 / 裏面をご覧ください。

お問い合わせ

株式会社山城経営研究所
言響道事務局
〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-36 S&Sビルディング3F
TEL.03-6674-1836 FAX.03-5228-1233
担当 松山 matsuyama@kae-yamashiro.co.jp

プレゼンベーシックスキル
オンライン開催 (3回)

ファシリテーションスキル
オンライン開催 (2回)

テクニカルプレゼンススキル
オンライン開催 (3回)

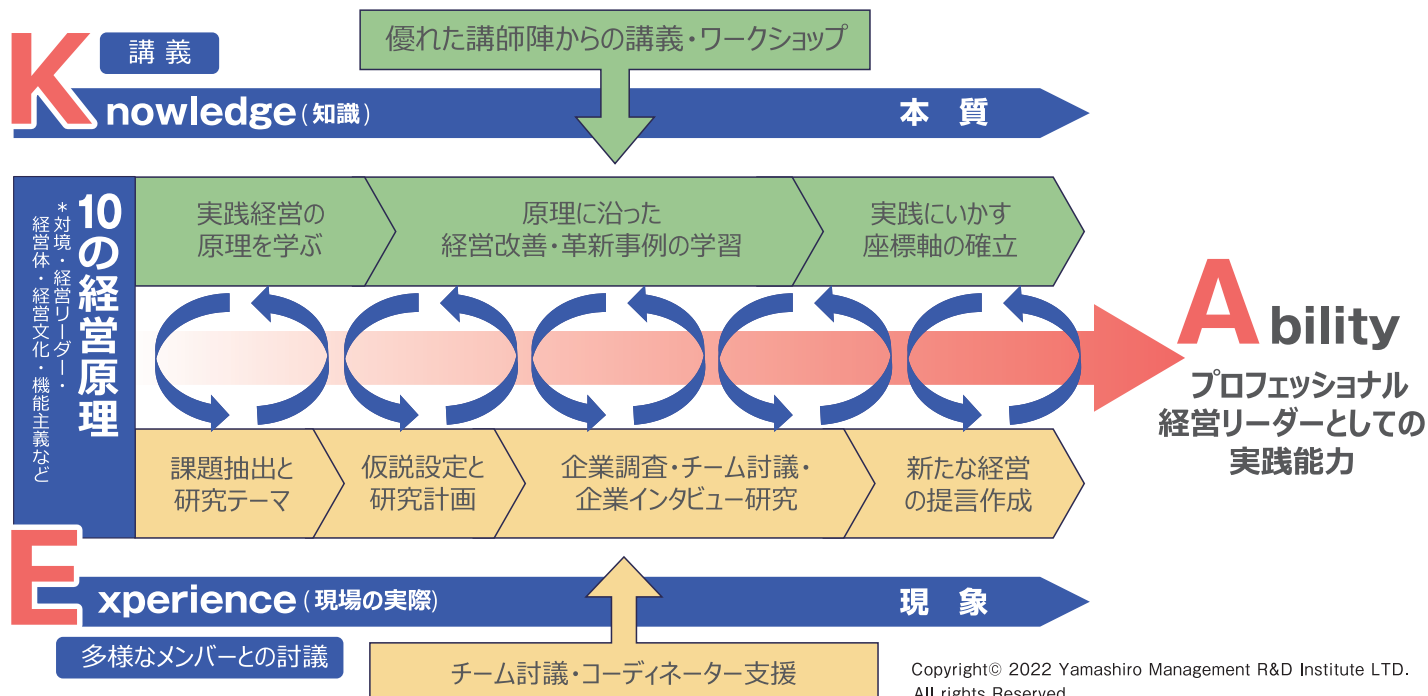
マインドプレゼンススキル
会場開催 (2回)

回	開催日時	カリキュラム内容
1	7/14(木) 17:30～20:00 オンライン	■プレゼンベーシックスキル (第1回) ＜話し方概論&スキルチェック＞ ✓自分の声、話し方 ✓コミュニケーション能力 ✓スキルチェック ✓伝わる声をつくる (声のイメージ、タイプチェック等) ✓発声・発音・表現力トレーニング (滑舌・抑揚・強調・間)
2	7/25(月) 18:00～20:00 オンライン	■プレゼンベーシックスキル (第2回) ＜相手に端的に伝わる文章構成法＞ ✓自社・サービスの魅力をわかりやすく伝える文章構成法 ✓アナウンサーが実践しているロジカル構成フレーム ✓✓ ロジカルプレゼン実践 ✓発声・発音・表現力トレーニング (滑舌・抑揚・強調・間)
3	8/8(月) 18:00～20:00 オンライン	■プレゼンベーシックスキル (第3回) ＜インタラクティブプレゼンパフォーマンス＞ ✓緊張コントロール法 ✓緊張対策：原因とクセ ✓プレゼンパフォーマンス (ジェスチャー、目線) ✓After スキルチェック ✓発声・発音・表現力トレーニング (滑舌・抑揚・強調・間)
4	8/18(木) 18:00～20:00 オンライン	■ファシリテーションスキル (第1回) ＜会議の流れ・ファシリテーション＞ ✓ファシリテーション ✓会議の流れ (OARR) ✓論理的な報告・伝達実践
5	8/29(月) 18:00～20:00 オンライン	■ファシリテーションスキル (第2回) ＜意見を引き出すファシリテーションスキル＞ ✓傾聴テクニック ✓会議での対話テクニック ✓KEEP IN touch 3つのテクニック ✓オンラインファシリテーション実践
6	9/8(木) 18:00～20:00 オンライン	■テクニカルプレゼンススキル (第1回) ＜メッセージの伝え方＞ ✓スピーチは串団子 ✓エピソードの見つけ方 ✓ビジネススピーチの作り方 ✓スピーチ実践発表、講師アドバイス自分の声、話し方
7	9/22(木) 18:00～20:00 オンライン	■テクニカルプレゼンススキル (第2回) ＜心を「ツカム」テクニック＞ ✓ひきつけるスピーチの秘訣 ✓相手を掴む話し出し ✓転から入るスピーチ作成 ✓スピーチ実践発表、講師アドバイス
8	10/6(木) 18:00～20:00 オンライン	■テクニカルプレゼンススキル (第3回) ＜インパクトのある言葉と文章＞ ✓短い言葉でストレート表現テクニック ✓端的なスピーチ編集テクニック ✓スピーチ実践発表、講師アドバイス
9	10/24(月) 15:00～17:00 ホテル椿山荘	■マインドプレゼンススキル (第1回) ＜自分について語る＞ ✓自分について語る意味 ✓自分を表現する2つの要素 ✓自分についてのワーク ✓スピーチ実践発表・講師アドバイス
10	11/10(木) 15:00～17:00 ホテル椿山荘	■マインドプレゼンススキル (第2回) ＜価値観・マインドを語る＞ ✓抽象的な課題に自分らしい回答 ✓価値観を明確に、オリジナリティあるスピーチ ✓準備していない場でもスピーチでつなぐ技法 ✓スピーチ実践発表・講師アドバイス

経営者と直接対話が行えるフォーラムと、異業種メンバーによるチーム研究で、自らの軸を強化する契機を提供します

経営者と直接対話が行える場を通じ、様々な経営哲学に触れ、その原理・原則を学びます。さらに自身の価値観(座標軸)を見つめ、異業種メンバーと共に、チームコーディネーターによる最新理論をベースとしたテーマについて研究します。チーム研究活動から、新たな気づきを得ることで、研究生が自らの自己成長を実感できるようサポートします。

研修プロセス



※多様なメンバーとの討議は約70時間

基本テーマ

- 経済性と社会性のジレンマを超えた価値創造の事業・経営
- 業績向上に資する組織力・チーム力の創出
- イノベティブ組織をつくる
- 再創造のための顧客インサイト
- CS(顧客満足) 経営からCL(顧客信頼) 経営への変革
- 変化対応力を高め企業革新を常態化する経営
- 魅力ある経営を創出する新しい時代の経営革新と革新型リーダー

コーディネーター



早稲田大学商学学術院教授
大月 博司氏

早稲田大学商学部卒業、博士(商学)。北海学園大学経営学部教授を経て2004年より現職。ワシントン大学、デューク大学、カーディフ大学の各ビジネススクールで客員研究員、その他、日本経営学会常任理事、経営哲学学会常任理事、経営戦略学会会長、大和住銀投信投資顧問社外取締役、りそなアセットマネジメント社外取締役などを歴任。主要著書:『組織変革とパラドックス(改訂版)』同文館出版(2005年)、『経営のロジック』同文館出版(2018年)、他多数。



株式会社マーケティングプロモーションセンター代表取締役
岡本 正耿氏

早稲田大学大学院客員教授。顧客価値革新を表彰する日本経営品質賞の設立に参画、その後各種検討委員会委員長などを歴任。同賞の地方版である京都府、茨城県、千葉県、埼玉県、新潟県、三重県などの地方協議会判定委員長。日本能率協会マネジメントスクール専任講師。『マーケティング実務入門』、『これからのマーケティング担当者役割』、『経営の思考法』、他著書多数。



株式会社CES代表取締役
瀬本 博一氏

30年間に渡り中小企業300社の再生・改革を実現した国内ターンアラウンド・コンサルタントの第一人者。「人そして再生」をコンセプトに経営者を含む人の意識変革と行動変容を通じた組織改革を通して企業が持つ潜在能力を引き出しながら、既存のビジネスモデルからの脱皮、新ビジネスモデルの創造を通して中小企業の再生を実現させてきた。主要著書:『御社だけのビジネスモデルを創りなさい』カナリア書房(2005年)、『CLマネジメントの時代』東方通信社(2012年)、他多数。15年以上にわたり月刊誌『コロンブス』に中小企業の再生事例を連載中。



安田女子大学 ビジネス心理学科教授
竹内 雄司氏

早稲田大学商学部卒業後、自動車メーカーに勤務。採用、人材開発、人事制度の企画・運用、女性社員の活躍支援、グローバル人事などを担当。神戸大学大学院経営学修士(MBA)。2014年、大学教員に転進。専門は組織行動論(経営学)。働く一人ひとりがどう成長し活躍できるか、そのための経営とリーダーは何をすべきか。女性のキャリアや働く人のモチベーションの研究に取り組んでいる。

KAE会

1650名が所属する 修了生のためのネットワーク組織

フォーラム修了後も自己研鑽と相互啓発を行う生涯学習の場として、
現在多くの修了生が活動しています。

「KAE会」は、フォーラム修了後、修了生によって期ごとに設立される自主的な
学習・交流組織で、現在90期以上が活動しています。修了生はこのKAE会活動
ネットワークを通じて、業種・業態・世代を超えた他では得られない知識や情報、
価値観や経験に触れて自らを啓発しつつ、生涯の友を得たり、ビジネスチャンス
を発見することができます。



■主な活動

- KAE会員企業の経営者を囲んで経営の今を聞く
- KAE会員が講師を務め、自らが実践した戦略や最新情報を語る
- KAE会員企業の最先端工場、特別施設などの見学
- 日本伝統芸能の鑑賞、スポーツ交流など

定員
期間・場所
受講料

- 定員 / 40名
- 期間 / 2022年5月11日(水)～2022年11月22日(火)
- 会場 / 東京都内ホテル、会議室など

申込締切 2022年4月20日(水)

受講料 1,210,000円(税込)^{※1} (GL200)

言響道オプション込み1,350,000円(税込)^{※2} (GL199)

iLコースコード

※1 受講料には、プログラム受講料、教材費、合宿研究費(3回)、コンペティンシーアセスメント(2種)、フォローアップワークショップ(実施1回・修了後2023年8月頃)、KAEプラットフォーム(お試し参加)費用を含みます。

※2 言響道(プレゼンテーション・スピーチ道、オンライン8回+現地2回の計10回)は、2023年度から経営道フォーラムプログラムの標準講座となります。

- ・プログラム及びチーム研究に関わる全ての旅費交通費は含みません。
- ・キャンセルにつきましては、開講日の10営業日前(4月21日)よりキャンセル料がかかります。開講後はいかなる理由でもご返金はいたしかねますのでご了承ください。

募集要項

■ 経営道フォーラムは山城経営研究所主催の教育プログラムです。



山城経営研究所
〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-36 S&Sビルディング3F
TEL:03-6674-1836 FAX:03-5228-1233
<https://kae-yamashiro.co.jp>

■ お申し込み お問い合わせはアイ・ラーニングへ

アイラーニング GL200 検索

コース詳細 : <https://j.mp/3vrsUgF>
e-Mail : contact@i-learning.jp



● お問い合わせ先

e-Mail : contact@i-learning.jp

フリーダイヤル : 0120-623-629

<9:00~17:00> 土日祝日弊社休業日を除く



i-Learning facebook : www.facebook.com/ilearningjp/



i-Learning mail magazine : www.i-learning.jp/form/mail.html



● アイ・ラーニングは、次代を担う人材の育成を支援します。

i-Learning®

株式会社 アイ・ラーニング

本社 : 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町4-3 国際箱崎ビル